



～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

令和3年3月号 Vol.158

収束への光が見えてきたのか!?

歯科用CT断層撮影装置を導入しました!

二か月前に導入し、多くの方を撮影していますが従来のレントゲンでは、判別が難しかったものがCTでは3次元的な立体画像が示され、より高度な診断と治療が可能になりました。患者さんにも、3次元画像を見てもらうことで、治療への理解がより得られやすくなったようにも思えます。



デジタル化が進む昨今、最新の機材と知識を取り入れ、皆さんに求められる歯科医院を目指していきたいと思えます。

こんにちは。3月になりましたね。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。2月はとても暖かい日があったり、小雪が舞うような寒い日があったので、体調を崩した方も多かったのでは、と心配しています。また例年になく早いペースで花粉が飛んでいるようなので、花粉症の方には、つらいシーズンがやってきたのではないのでしょうか。私も目がつらいです。季節の変わり目なので、お互い体調管理はしっかりしましょうね。さて、そんな春先ですが、やはり気になるのは新型コロナ。岡山県内でも新規感染者の発表数がずいぶん減ってきていますがなんとなく街中の人の数や幹線道路の車の数が増えてきているように感じます。大人数での会食の場はリスクが高いと言われているので、今しばらく自粛しましょう。今しばらくの我慢で、コロナを封じ込められるのでは、と期待しています。2月からは医療従事者へのワクチン接種も始まり、明るい話題も増えてきているとも言えるのではないのでしょうか。大きな目で見ると、夏にはオリンピックが控えています。開催については賛否があると思います。またワクチン接種そのものも賛否があると思います。政府の対応を見ているといろんな判断を国民にゆだねていると言わざるを得ません。コロナのことがあってから、個々人が自分で考えて行動しなければならい場が増えるんだろうなと感じています。そんなことを考えながら春風を感じているのです。

院長 池上 誠



噛み合わせのお話⑨7 ～噛み合わせと花粉症のお話～

今回は噛み合わせと花粉症についてのお話をします。マスクをつけて生活することに慣れてきていると思いますが、マスクをつけていれば大丈夫という方もいる一方で、マスクをしていても症状は変わらないという方もいらっしゃいます。この欄で何度も書きましたが、マスクをつけていると口呼吸が主となり、口の中が乾いてしまいやすく、花粉症の方が薬を服用すると口が乾燥してしまうケースがあります。口が乾燥すると雑菌が繁殖してしまいます。雑菌は、歯周病を始め、いろんな疾患の原因になると言われています。また、歯に付着した汚れが乾燥してしまうと汚れが取れにくくなってしまい、むし歯の原因にもなります。お口の中の乾燥を予防するために、こまめに水分を摂ることをお勧めしたいと思えます。また、マスクをつけているときも口を閉じるように気を付けていただきたいと思えます。花粉症と聞くと、鼻水や目のかゆみを思い浮かべる方も多いと思えますが、お口の中のケアも意識してみてくださいね。



～歯科用CT(断層撮影)でわかること～

- ・歯周病の進行程度
- ・親知らずの状態
- ・歯根のひび割れ
- ・神経の走行
- ・インプラントの事前診断
- ・治療後の根の中の状態
- ・顎関節の精査
- ・根の先の病気の大きさと範囲
- ・セカンドオピニオン診断など

撮影料 (保険適用・3割負担の場合)

約¥3,500

※保険で認められていない撮影については保険外適用になります。

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル 2F

発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科
レーザー治療・予防歯科
インプラント・ホワイトニング

西川沿い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731